

第 101 回 JIIA 理事会 議事録(承認済)

日時:2013 年 12 月 12 日 15:00-17:30

場所:アドコム・メディア(株) 会議室

出席理事:木浦代表理事、油井理事、佐久間理事、鳥居理事、児玉理事、齋藤理事、遠塚理事、
福嶋理事、富士山理事、森山理事、矢向理事、

出席監事:鴨田監事、名雲監事、水島監事

出席オブザーバー:岡顧問、山口標準化委員会委員長、事務局米山

理事総数 12 名 開催時 10 名出席により有効開催

議題

1. 第 100 回(11 月 14 日開催)理事会議事録の確認、承認 (木浦)

確認事項:守秘義務契約書について:10 月 17 日付け改定案が承認され、英訳を山本氏に依頼することとした。

2. ITE 展総括(鳥居副代表理事、山口標準化委員長、油井事務局長)

①展示ブース

(ア) 各理事・分科会の協力により、順調に展開された。

②各種セミナー

(ア) 3 日間とも 40 名程の聴講者があった。

(イ) 高岡氏(蝶理イメージング社)のセミナーが好評で 120 名の聴講があった。

セミナー後 JIIA より高岡氏に感謝の盾を贈呈した。

(ウ) 地方参加者から、会社から出張許可を得るために、セミナーを充実して欲しいとの要望があった。

③各種分科会活動

(ア) 光インターフェイスの作業部会 Mtg.を開催し、多業種企業の参加があった。

④IIC

(ア) 参加者 120 名程で盛大に開催された。

(イ) AIA、JIIA、EMVA、VDMA による統計セミナーを行い、興味深い内容であった。

3. FSF 進捗状況の報告 (佐久間副代表理事)

① MV 用照明関連作業部会の活動状況 (山口委員長、木浦)

(ア) レーザー業界への働きかけを開始し始めた。

(イ) 準備部会の方針付けを次回理事会までに検討することとした。【矢向理事】

(ウ) 参加者は 20 名程を予定。

(エ) ITE 展において Bob とヒアリングした内容や AIA の情報について 12 月 20 日 15:00 より Mtg することとした。

(オ) 1 月 22 日に F to F Mtg.を予定である。

(カ) 4 月 Boston までにテーマを決定し、10 月テクニカル Mtg.で確定したいとした。

③ 小冊子日本語版の最終校正に関して(鳥居副代表理事)

(ア) 英文を 12 月 20 日に見直す予定なので、和文最終決定は英文確定まで持ち越すこととした。

(イ) 各会員へ 1 冊無料配布し、その他は営業ツールとして@ ¥500.-程で販売したいとした。

4. SPS 展出展報告(渡邊副代表理事、木浦)

(ア) 来場者は残念ながら低調であった。

(イ) レーザーはサブワーキンググループとして活動とすることとし、各協会から 4-5 社ずつの参加が望ましいとした。

(ウ) 表彰については 3 協会全体で表彰することとし、持回りとすることとした。

5. 2014年1月～5月までの各種イベント日程、主担当者の確認(木浦)

①1月 AIA ビジネスカンファレンス

②2月 関西、名古屋セミナー

③3月 上海 Vision 展示会

④3月 International Standard Technical Meeting

⑤5月 ボストン Vision Show

⑥5月 EMVA ビジネスカンファレンス

	日程	参加者
①AIA ビジネスカンファレンス	1/22～24	木浦代表理事、佐久間理事、油井理事
②関西、名古屋セミナー	2/7	矢向理事
③上海 Vision 展示会	3/18～20	山口標準化委員長
④International Standard Technical Meeting	3/24～28	鳥居理事、渡邊理事、福井主査
⑤ボストン Vision Show	4/15～17	木浦代表理事、佐久間理事、渡邊理事、矢向理事
⑥EMVA ビジネスカンファレンス(ウィーン)	5/15～17	木浦代表理事、鳥居理事

6. International Standard Technical Meeting 日本開催地の決定、及び準備担当者の確定(木浦)

(ア) 開催地の候補を両国あるいは錦糸町界限とし、再検討することとした。【木浦代表理事、油井理事】

7. 標準化に関連する出稿、講演等の依頼に関する内規取り決め(矢向委員長)

(ア) 12/12 改定とし、運営細則の書式にて再校正することとした。【矢向理事】

8. Global 統計に関する AIA との統一化の進捗状況(木浦)

(ア) JIIA にて集計したデータを渡すこととし、1 月ビジネスカンファレンス時に確認することとした。

9. VDMA からの「G3 に参画依頼」⇒G4 へ(木浦)

(ア) JIIA としては EMVA との合意があれば認めることとした。

(イ) JIIA も国内他産業の団体と連絡を取り合う必要性があるとした。

10. その他の報告事項

ー1)新規入会の承認 : 日本アイエフ(株)入会希望だが未だ正式申込みには至っていない。

ー2)その他、事務局よりの報告事項 :

(ア) 展示会時の会議室は、次回よりパシフィコ横浜ハーバーラウンジではなく、2 階コンコースの部屋を使用したいとし、詳細に使用計画をたてる必要があるとした。

(イ) 都産技より JIIA HP に都産技についての掲載があるが、名義使用申請が必要であると指摘があった。また、正式名称(呼称)は “ TIRI 本部青海 ” なので、徹底をお願いしたいとの申し出があった。

ー3)メーリングリストの注意事項

(ア) 標準化以上のグループは全てに BOARD が含まれているので、何通も同じメールが着信することのないよう送信時に注意することとした。

追加議題

・ イベント (5) において、Korea Vision Show (3/4-7)は? ; 不参加とした。

次回理事会

2014 年 1 月 9 日(木) 15:00～ @アドコム・メディア会議室

2013 年 (平成 25 年) 12 月 12 日

一般社団法人

日本インダストリアルイメージング協会

代表理事 木浦幸雄 印

出席理事 木 浦 幸 雄 印

同 油 井 識 親 印

同 佐久間 恒 雄 印

同 鳥 居 貞 文 印

同 児 玉 潮 兒 印

同 齋 藤 剛 印

同 遠 塚 弘 印

同 福 嶋 健 印

同 富士山 和 夫 印

同 森 山 浩 文 印

同 矢 向 博 印

出席監事 鴨 田 和 恵 印

同 名 雲 文 男 印

同 水 島 廣 印